

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果分析および今後の取組について

1 全国学力・学習状況調査の結果と分析

	国語科平均正答率(%)	算数科平均正答率(%)	理科平均正答率(%)
東広島市立平岩小学校	65	63	67
広島県(公立)	67	64	66
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

○国語科の本校正答率は全国平均とほぼ同率、県平均をやや下回っていました。国語科の力は概ね定着していると言えます。

(課題の見られた問題)

- ・登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える。
- ・文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える。

(今後の取組)

- ・物語文を読む時には、登場人物の行動や気持ちをもった理由を、文章の叙述を基に考えていく場面を増やしていきます。
- ・文や文章を整えるために、文や文章を読む観点を基に、推敲していく授業を行います。

○算数科の本校正答率は全国平均とほぼ同率、県平均をやや下回っていました。算数科の力は概ね定着していると言えます。

(課題の見られた問題)

- ・果汁が40%含まれている飲み物の量が1000mLのときの、果汁の量を書く。
- ・分類整理されたデータを基に、目的に応じてデータの特徴を捉え考察する。(分類整理されたデータから、全員の希望が一つは通るように、遊びを選ぶ。)

(今後の取組)

- ・式の意味を考えたり、求めた答えが妥当であるか検討したりする授業を行います。
- ・データから分かることを整理したり、条件に合うものを探したりしていく場面を増やしていきます。

○理科の本校正答率は、県・全国平均ともにやや上回っており、全体的に理科の力は定着していると言えます。

(課題の見られた問題)

- ・水是水蒸気になって空気中に含まれていることを理解する。(鉄棒に付着していた水滴と氷の粒は、何が変化したものかを書く。)

(今後の取組)

- ・授業で習得した知識を次の学習や生活場面に生かせるよう、考える授業をしていきます。

2 児童質問紙(特に注目する内容)

肯定的な回答をした児童の割合(%)

項目	平岩小	広島県	全国
自分にはよいところがあると思いますか。	76.0	79.9	79.3
将来の夢や目標を持っていますか。	81.3	80.8	79.8
学校に行くのは楽しいと思いますか。	89.3	84.5	85.4
難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していますか。	73.3	74.1	72.5

○上の表の結果から、学校へ楽しく通ったり、将来の夢や目標をもって生活したりしていることが分かります。一方、自己肯定感が低く、挑戦することに対する不安が見られる児童がやや多いと思われる。

(今後の取組)

- 授業の中での「学び合い」を大切にし、多様な考えを取り入れたり、考えを尊重したりする授業をしていきます。
- お互いのよいところを伝え、友だちのがんばりを認め合う場を作っていきます。
- すぐに達成できるものだけでなく、少し難易度が高いことにも挑戦し、達成感を味わわせる場を増やしていきます。